



会社の経営は順調に見えたが、大きな危機が訪れる。ショッピングセンターの倒産に伴い、そこに店舗していた2店舗も閉店となったのだ。出店にあたって受けていた融資も返済しなければならず、本

二度と許されない失敗

「特別なことは何もしていません。彼女のことをよく知って、受け入れてあげたら生き生きと仕事をすることができたのです。」
自分を受け入れ、仕事へのモチベーションを高めてくれる平井の存在が支えとなって、力を発揮できるようになったのだ。

代表取締役として忙しい日々を送る平井だが、その苦勞が報われ

お金よりも大切なもの

このような出来事を決して繰り返さないために、ドラゴンキューブの経営体制は盤石なものにしようとして、勉強を重ねた。苦しい出を乗り越えて、平井は新しい一歩を踏み出したのだ。

ある日、男性の家族から平井のもとに電話がかかってきた。聞けば、男性が亡くなったという。

「おじいちゃん、今日も来たんだね!」この服似合うよ!と優しく接していたのが理由である。それは、家族にとっても男性にとっても大きな救いになっていた。そのとき選んでもらった服は、ずっと大切にしていたという。

「父は亡くなる時も、その店員の方の名前を呼んでいました。家族の名前もわからなくなってしまうのに、それだけは覚えていたのです。」
あまりに良い表情をしていたので、遺影には萬屋の前で記念撮影をした際の写真を使い、棺にはその店員に選んでもらった服を入れたという。



平井 博子

代表取締役

結 婚を機に、現会長である夫が経営していたアパレル関連企業で働くことになった平井博子。あるとき、運営がうまくいっていない店舗の店長となり、立て直しを図ることになった。その店員は、みな売り上げが伸びずに悩んでいる人ばかり。そんな中で、一番目を引いたのが、ある女性店員だった。

個性を受け入れて伸ばす

「店長、外を見て何か感じませんか? 今日風が違いますよね。」
その日は、風が吹いていなかった。その店員は、ほかにも数々の不思議な発言から、周囲に「あの子は宇宙人だ」と言われていた。行動に問題はなかったが、売り上げは良くなかず、店員に向いていないのではという声も聞こえた。それを見かねた平井は、彼女のことをよく知ろうと、食事に誘ってみる。すると、好きなアーティストの話や趣味のことなど、話し始めたなら止まらない。それを平井は黙って、1時間でも2時間でも聞き続けたという。
こうしたことを続けるうちに交流が深まり、一緒にライブに行ったり洋服の話をしたりするようになる。半年が経つ頃には、徐々に接客が上手になり、見た目もあか抜け



企業情報	
◆設立年	2003年10月
◆年商	30億円
◆従業員数	270人

※ 2017年11月時点

洋服も新人

以前、初めて社内研修に出席した時のことです。当日、買ったばかりのカーディガンに袖を通し、いざ出社。研修も終盤の頃、社長に「動かないで〜」と声を掛けられ、戸惑いながらもじっとしていたら、首元の値札をチョッキン! 恥ずかしかった……。せめて高い値札が付いていたら胸も張れたのですが!

総務課
奥谷 真弓さん



対応に感謝です!

お客様からの電話で、ゲームソフトの中抜きを入れ忘れたことが発覚。とても落ち込んでいたのですが、上司の言葉に救われました。「部下のミスフォローするのが、上司の仕事。でも同じミスをすれば、次はゲーパンチだよ」。今でも、その言葉が心に響いています。

青森東
山内 恵さん



本当に反省しています!

入社して間もないころの話です。ミスプリントをシュレッダーにかけようとしたのですが、本物の台帳をシュレッダーに……。飲まれて行く台帳を見つめながら「やっちまったあーっ!」と、レジの外にも聞こえるくらいの声で叫んでしまいました。

城東
田澤 孔基さん



“やってしまった” “今だから笑える”失敗談

慣れない仕事に戸惑う新人社員も、どんなに優秀なベテラン社員も、誰でも一度は失敗してしまった経験があるのでは? 当時は冷や汗かいたあんなミスも、時間が経てば笑い話になるはず! 今回は、皆さんの「今だから笑える」失敗談を聞きました!

支えてくれてありがとう!

忙しい時間に、段ボールに入っている買取済み商品を片付けていたら買取カウンター前で足をひねり、そのまま後ろに転倒……。1人で思わず声が出て、近くにいたスタッフに後ろから支えられ、前からも荷物を支えてもらいました。とにかく恥ずかしかったです。

八戸城下
鳩 綾子さん



嬉しい失敗

宝くじ配布のイベントの際、小学校の頃と同級生が来店しましたが、「覚えてないだろうなあ」と考えてるうちに、宝くじを渡すのを忘れてしまいました……。急いで追いかけると、私を覚えていたようで相手から話しかけてくれました。ミスをしたことは反省ですが、思いがけない再会もあり、忘れられない失敗になりました。

城東
福士 優花さん



身から出た錆

私は、アルバイト禁止の高校に通っていたのですが、三年生の時、就職の履歴書を鬼教師である担任に提出しました。ところが、提出したのはアルバイトの履歴書! 青ざめた私でしたが、先生は怒るどころか笑っていました。なぜ怒られなかったのか、今でも疑問です。

三沢
野口 恭輔さん



おすすめ本紹介

「書物を読むということは、他人が苦勞してなしとげたことを、容易に自分に取り入れて自己改善をする最良の方法である。」(ソクラテス)
「この本に出会って人生が変わった!」「この本から大きな学びを得た!」というエピソードを教えてください!

ホイッスル!

著者: 樋口大輔



八戸城下

阿部 寿希也さん

心の笛がなりました

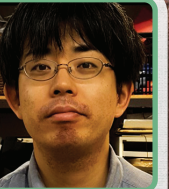
元々サッカーが大好きで、ホイッスルが一番思い入れのあるサッカー漫画です。いつも学生時代を思い出します。1人ではできないことも、皆と協力すれば可能性が広がる。大事なことを学ばせてくれる漫画です。

あらすじ

サッカーの名門校で、背が小さいだけで3軍補欠だった風祭。サッカーを諦めたくない風祭は校上水へ転校する。だが名門校でギョウラーだったと勘違いされ…

異世界食堂

著者: 犬塚惇平



盛岡

石ヶ森 健太さん

食欲がそそられる

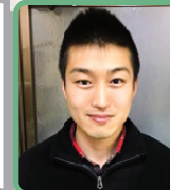
これぞ飯テロ。読むだけで、美味しいものを食べる幸せを存分に味わえます。深夜・空腹時には読まないでください(笑)太ります!一編ごとの長さが短いので、活字が苦手な方も気軽に読める所もオススメです!

あらすじ

猫の絵が描かれた扉の食堂「洋食のねこや」。洋食屋といいながら、洋食以外のメニューも豊富で普通の食堂だ。しかし、「ある世界」の人たちにとっては、特別でオンリーワンな1軒に変わる。

筋トレが最強のソリューションであるマッチョ社長が教える究極の悩み解決法

著者: Testosterone(テストステロン)



大清水

長澤 好利さん

人生は筋肉がおしえてくれる

悩んだら筋トレ! 悩まなくても筋トレ! 人やお金に裏切られても、ダンベルと筋肉は裏切ることのない唯一無二の親友であると実感できる1冊です。

あらすじ

メンタルがボロボロ…。仕事があまくいかない、痩せない、モテない…。人生のほとんどの悩みは筋トレで解決します! 筋トレがもたらす気分高揚効果と成功体験の積み重ねは必ずあなたの人生を変えるはず。

成り上がりー矢沢永吉激論集

著者: 矢沢永吉



浜館

白戸 清健さん

生き方参考書

今読み返してみると、ロック伝記ではなく、ヤンキー口調で書かれた自立型自己啓発本だと気づきました。読んだ当時(中学2年生)は、将来の夢や家族や友達との付き合い方など、良くも悪くも矢沢永吉の生き様に自分を重ね合わせていました。

あらすじ

広島から夜汽車に乗って上京した少年。ポケットには5万円しかなかったが、胸には熱く燃えるものがあった。「おれは音楽をやる。星になる!」。その少年は、願いどおり星になった。星の中の星、スーパースターに。

正しい日本語の使い方

著者: 吉田裕子



三沢店

木村 由貴さん

もう一度学びを

社会に出ると中々、言葉を見直す機会がありません。ですが、接客業をする上で言葉は必要不可欠な存在です。もう一度自分の「言葉」を見直してみることをオススメします!

あらすじ

美しい日本語を使いこなし、品格ある言葉を身につけよう。正しい日本語の決め手は語彙力アップです。思わず泣ける! 感動する! 音読したい不朽の名作。